

議事録 S11-01

種 別 総会
日 時 平成23年1月23日（日） 19時～
場 所 津島市文化会館 小ホール

1. 会長挨拶
 - ・ 昨年は気温が高く体調管理において大変ではあったが、無事に終えることが出来た。
2. 議長選任
 - ・ 黒田理事（大治町）
3. 書記選任
 - ・ 井上（津島市）
4. 平成22年度事業報告（報告：中島副会長）
 - ・ 参加人員は概算値である。
5. 平成22年度会計報告（報告：前木会計）
6. 平成22年度会計監査報告（報告：細井会計監査）
7. 役員改選（説明：沖会長）
 - ・ 広報の松本さんが退任となり、後任は弥富市の安井さんへ依頼した。
 - ・ 承認（拍手多数）
8. 規約（案）、内規（案）（説明：中島副会長）
 - Q：内規によると審判部会員、審判部準会員は審判講習会の受講が免除となるが、それ以外のものは年1回の受講が必要となるのか？
 - A：現在の内規ではそのようになっている。
 - Q：当日の体調不良により参加が出来ない場合もある。経験の多い人だけでも救済措置をお願いできないか？
 - A：理事会での検討課題とさせていただきたい。
 - Q：審判員ライセンスカードを紛失してしまった場合、再発行時に講習会受講シールの枚数は引き継がれるのか？
 - A：平成21年度以降は枚数の管理をしているので可能ではある。
 - Q：それ以前は把握していないのか？
 - A：平成20年度以前は資料がない（引き継いでいない）。ただし、現在の指導者の8～9割は平成21年度以降の資料により枚数の確認は可能ではある。この件に関しては理事会での検討課題とさせていただきたい。
 - Q：紛失者は初心者審判講習会にしか参加できないのか？
 - A：一般審判講習会に参加していただいてもかまわない。
 - ・ 承認（拍手多数）
9. 平成23年度事業計画（案）（説明：中島副会長）
 - ・ 承認（拍手多数）
10. 平成23年度予算（案）（説明：前木会計）
 - Q：大会運営費備考欄に記載されている審判代は予算として計上されているのか？
 - A：計上させていただいている。
 - ・ 承認（拍手多数）
11. 役員、理事紹介

12. その他

・県大会は投手が1日2試合以上連投すること禁止した。連盟については理事会にて検討させていただきたい。

Q：審判部準会員の役割等を教えていただきたい、

A：審判部会員の候補として優先して県の審判講習会を受講してもらう予定である。また、審判部会員同様に大会の審判を担当してもらうことも視野に入れている。

Q：今年大会は1回戦から審判部が球審を行うことになっている。審判講習会にて球審の講習は不要ではないか？

A：今回は試行である。連盟の大会以外にも各市町村等で大会があり、その大会にて球審を担当する機会がある事を考えた場合、球審の講習も必要と思われる。

Q：内規では各チームが審判員を2名出すことになっているが、球審は審判部が行うため二塁審判の1名でよいのか？

A：1名で構わない。今年は試行であるため、内規の変更を行わなかった。

C：審判に対するクレーム等をまだまだ耳にする。ジャッジに関しての発言は控えていただきたい。特に選手の前での発言は考えていただきたい。

Q：学校行事の提出は全日程分の提出を必要とするか？

A：大会の予定日程分は提出をお願いしたい。

Q：自分のクラブ（津島東クラブ）には4年生以上が9名しかいない。A級大会への参加は可能か？

A：連盟で行う地区予選には学年の制限がないため参加は可能である。県大会は規定があるため、理解をしていただきたい。

Q：県では審判が3人制である。3人制には問題もあるが、連盟としては4人制を続けていく予定か？

A：今のところ、3人制は考えていない。